(3)　観光旅客の来訪及び滞在の促進

滞在交流型観光の振興のためには、二泊三日以上の滞在を可能とする観光旅客の具体的な動線及び観光圏の区域内の魅力的な空間の形成に留意しつつ、観光旅客の滞在の拠点となる主たる滞在促進地区を中核として、以下に掲げる事項を一体的かつ有機的に提供することを通じて、観光圏の区域内における滞在・回遊を促進し、観光旅客のリピーターを確保することが重要である。

このような観点から、観光旅客の来訪及び滞在の促進に係る事業を個別に企画・立案するのではなく、地域を代表する農林水産業等の産業や、自然、伝統、文化、景観等の個性ある資源を活用し、幅広い関係者の連携により、その地域ならではの楽しみ方を加える等の創意工夫ある滞在コンテンツを企画・立案した上で、ブランドコンセプトを体感でき、二泊三日以上の滞在につながるプログラムとして観光旅客に対して提案できるよう、事業相互間の一体的かつ有機的な連携を図ること。

なお、取組の推進にあたっては、観光客の戦略的な誘客と住民生活の質の確保との両立の観点に留意すること。

①　（略）

②　観光資源を活用したサービスの開発及び提供

観光圏における滞在・周遊を促進するためには、ターゲット顧客のニーズやマーケットを踏まえた滞在コンテンツ及び滞在プログラムの充実を図ることが重要である。また、滞在コンテンツについて、単に見る観光メニューだけではなく、農業体験、自然を活かしたアクティビティ等の体験・交流・学習の参加型メニューなど、長時間の滞在の契機となるように魅力の向上を図ること。

特に外国人観光旅客を対象とした滞在コンテンツ及び滞在プログラムの充実を図るに当たっては、観光需要を地理的・時間的に分散させつつ、各地での宿泊者数の増加及び消費額の拡大を促す「コト消費」につながる観光コンテンツの造成を意識することが重要である。その上で、自然・文化・アクティビティの構成要素を通じて日本の本質を深く体験できるアドベンチャーツーリズムや、各地の多様な食文化の魅力に触れるガストロノミーツーリズム・酒蔵ツーリズムなどの推進、地域の文化財、古民家等の歴史的資源、博物館・美術館、アニメやマンガ、映画等のコンテンツ、国立公園、温泉文化、スポーツ等を積極的に活用した地方誘客及び消費拡大に効果の高い滞在コンテンツの創出並びに地域における体験の質や回遊性の向上に資する施設整備を検討することが望ましい。その際、分かりやすい多言語解説の整備等の滞在コンテンツの魅力を十分に感じることができるような取組も併せて行うことが期待される。これらの取組を行う際には、他地域と類似した画一的な滞在コンテンツとならないよう、他地域と異なる地域の強みや魅力を常に意識した上で行うことが重要である。

また、個性ある滞在コンテンツを造成するためには、地域の特徴を踏まえ、外国人観光旅客向けに十分に整備されていない潜在的な観光資源や夜間の観光資源の開拓等、従来の枠にとらわれない幅広い資源を観光に活かすことが重要であり、関係者の連携により地域全体で取組を進めることが期待される。その際には、個性ある滞在コンテンツの

(3)　観光旅客の来訪及び滞在の促進

滞在交流型観光の振興のためには、二泊三日以上の滞在を可能とする観光旅客の具体的な動線及び観光圏の区域内の魅力的な空間の形成に留意しつつ、観光旅客の滞在の拠点となる主たる滞在促進地区を中核として、以下に掲げる事項を一体的かつ有機的に提供することを通じて、観光圏の区域内における滞在・周遊を促進し、観光旅客のリピーターを確保することが重要である。

このような観点から、観光旅客の来訪及び滞在の促進に係る事業を個別に企画・立案するのではなく、地域を代表する農林水産業等の産業や、自然、伝統、文化、景観等の個性ある資源を活用し、幅広い関係者の連携により、その地域ならではの楽しみ方を加える等の創意工夫ある滞在コンテンツを企画・立案した上で、滞在促進地区における宿泊や観光圏の区域内における移動手段を組み合わせた魅力ある滞在プログラムとして観光旅客に対して提案できるよう、事業相互間の一体的かつ有機的な連携を図ること。

また、コロナ禍を経た旅行需要の変化を捉え、世界的に関心が高まっている「持続可能な観光」や、自然・アクティビティに対する需要の高まりを踏まえた上で、多様なニーズに応じたサービスや滞在コンテンツの開発、提供を行う等戦略的な取組の実施を図ること。

①　（略）

②　観光資源を活用したサービスの開発及び提供

観光圏における滞在・周遊を促進するためには、滞在コンテンツ及びそれらを組み合わせた滞在プログラムの充実を図ることが重要であることに鑑み、滞在コンテンツについて、単に見る観光メニューだけではなく、農業体験、自然を活かしたアクティビティ等の体験・交流・学習の参加型メニューなど、長時間の滞在の契機となるように魅力の向上を図ること。

特に外国人観光旅客を対象とした滞在コンテンツ及び滞在プログラムの充実を図るに当たっては、自然・文化・アクティビティの構成要素を通じて日本の本質を深く体験できるアドベンチャーツーリズムや、各地の多様な食文化の魅力に触れるガストロノミーツーリズム・酒蔵ツーリズムなど、消費拡大に効果の高い滞在コンテンツ及び滞在プログラムの整備を検討することが望ましい。加えて、地域の文化財、古民家等の歴史的資源、博物館・美術館、国立公園、スポーツ等を積極的に活用した地方への誘客に効果の高い滞在コンテンツ及び滞在プログラムの整備を検討することが望ましい。その際、分かりやすい多言語解説の整備等の滞在コンテンツの魅力を十分に感じることができるような取組も併せて行うことが期待される。これらの取組を行う際には、他地域と類似した画一的な滞在コンテンツとならないよう、他地域と異なる地域の強みや魅力を常に意識した上で行うことが重要である。

また、個性ある滞在コンテンツを造成するためには、地域の特徴を踏まえた上で、外国人観光旅客向けに十分に整備されていない潜在的な観光資源や夜間の観光資源の開拓等、従来の観光資源の枠にとらわれない幅広い資源を観光資源として活かすことが重要であり、幅広い関係者の連携により地域全体で取組を進めることが期待される。その際